



▲名柄小中学校の児童生徒も参加したテープカット

4 津代トンネル（名柄）が開通 開通式・祝賀会

2004年から県大島支庁が整備を進めていた津代トンネル（名柄）が平成29年4月8日（土）に開通し、名柄側のトンネル入り口で開通式と祝賀会が行われました。関係者や名柄小中学校の児童生徒、名柄集落の住民などが参加。テープカットや祝賀会が行われ、開通を盛大に祝いました。津代トンネルの長さは138メートル。総事業費約32億円のうち、トンネル本体の工事費は約7億円。旧道に比べて約120メートルの距離が短縮になりました。



▲トンネル内を参加者で練り歩きました



▲集落の方々も多数参加した祝賀会の様子



▲受章した重野義光さん（娘さんと一緒に）

5 重野義光さん（部連） 瑞宝双光章を受章

国家または公共に対し功労があり、公務等に長年にわたり従事し、成績を挙げた方に贈られる瑞宝双光章に重野義光さん（部連）が選ばれ、4月14日（金）元気の出る館講座室において授与式が行われました。義光さんは「名誉なこと、とても驚いている。ふるさとのためにと、微力ながら頑張ってきた」と喜びを語りました。昭和24年3月、宇検村須古小学校にて教師生活をスタート。長年に渡り教育一途に尽力し、教育の充実・振興に多大な貢献をしたことが評価されました。



▲陸上部（上）とハンドボール部（下）合宿の様子

1 東北福祉大学が宇検村合宿 （陸上部・ハンドボール部）

東北福祉大学（宮城県仙台市）の女子陸上部が2月19日から27日まで、ハンドボール部の部員らが、3月1日から9日までの期間、宇検村でそれぞれ合宿を行いました。女子陸上部は合宿期間中の2月22日に田検小学校で陸上教室を開き、子ども達と楽しく交流しました。女子陸上部の冠木監督は「宇検村は合宿に最適な環境。今回天気にも恵まれ、とてもいい練習をすることができた」と話しました。



▲村長と握手を交わし、笑顔を見せる坂井瑞一郎さん

2 100歳おめでとうございます！ 坂井瑞一郎さん（芦検）

平成29年3月2日（木）、坂井瑞一郎さん（芦検）が100歳の誕生日を迎えられ、やけうちの里にて村長が感謝状と敬老記念品を贈呈しました。また、この日に合わせて、子どもの愛子さん、廣彦さん、礼二さんが駆けつけ、デイサービスの方々とともに誕生日会を開き、全員で長寿を祝福しました。瑞一郎さんは「100歳まで生きられる人はいない。周りのみんなが喜んでくれるので、まだまだ110歳までは生きたい」と笑顔で話しました。



▲設置された奄美群島国立公園の看板（赤土山展望台）

3 祝！奄美群島国立公園が誕生 世界自然遺産登録へ大きな一歩

平成29年3月7日（火）、国内で34番目となる国立公園「奄美群島国立公園」が誕生しました。対象は有人8島の陸地計約4万2千ヘクタール、海域計約3万3千ヘクタール。国の天然記念物ルリカケスや絶滅危惧種のアマミエビネなど群島固有の希少動植物が数多く生息する照葉樹林のほか、国内で2番目に広いマングローブ林、サンゴの石垣が並ぶ集落の風景などが評価されました。